

## ePHDS委員会 IHE - XDS実装検討SWGのメンバー募集

2006年6月20日  
ePHDS委員会 委員長

いま世界的に、北米、欧州を先頭にして医療の高度化、効率化を目指した国家事業としての地域医療連携(EHR:Electronic Health Record)が注目を集めています。

わが国においてもIT戦略本部から意見公募された重点計画2006でも挙げられた様に、地域医療連携が政策の対象に挙げられて来ています。

IHEにおいてもITI(ITインフラ)の一部として、XDS(Cross-Enterprise Document Sharing)、XDS-I(XDS for Imaging)を定めています。

本ePHDS委員会においても、WG1,WG2-1が2005年度の活動としてIHE-J臨床企画委員会と合同で、XDS、XDS-Iの理解、レジストリ・リポジトリの仕組み、セキュリティ面の検討を行って来ました。

2006年度も引続き同じ体制で、XDS、XDS-Iの臨床現場への適用可能性、レジストリ・リポジトリのサンプル導入を予定しております。

これに先立ち、レジストリ・リポジトリを構築する際に用いるツールであるebXMLのレジストリ・リポジトリを応用するアプリケーションの実装を目的とするSubWGを立ち上げることといたしました。

XDSの基本概念は、ebXMLレジストリ・リポジトリにHL7ドキュメントを格納することにあります。また、ebXMLは電子商取引分野で普及が図られている規約で、NIST(National Institute of Standards and Technology)から出されたオープンソースソフト等を使うことで、レジストリ・リポジトリを構築することが出来ます。

従って、本SWGはこのオープンソースソフト等を利用したレジストリ・リポジトリ構築の仕方、インターフェースの取り方を習得することにあります。

皆様方の積極的なご参加を期待するところです。

また、以下のように第1回の会合が決まっておりますので、ぜひご出席くださいますよう、お願いいたします。

- \* レジストリ：地域連携において共有される患者情報の存在箇所を示すインデックスで領域内で唯1箇所存在する
- \* リポジトリ：地域連携に参加している各医療機関で、他機関と共有すべき患者情報の格納場所

**SWG主査**：細羽 実（京都医療技術短期大学 教授）

**予定活動期間、頻度**：6ヶ月～12ヶ月 1回/月程度の会合

**第1回SWG開催**：2006年7月31日（月） 17:30～20:00

（財）医療情報システム開発センター 会議室

<http://www.medis.or.jp/>

**参加申し込み方法**：メールまたはFAXにて申込書を以下の宛先までお送りください。

**申し込み締め切り**：2006年7月20日（木）

**申込書送付先及び問い合わせ先**：

ePHDS委員会事務局：（財）医療情報システム開発センター 内

研究開発部 益田 千尋

e-mail: cmasuda@medis.or.jp

FAX: 03-5805-8211

## ePHDS委員会 IHE - XDS実装検討SWG参加申込書

送付先：(財)医療情報システム開発センター 研究開発部 益田 千尋  
FAX：03-5805-8211 e-mail:cmasuda@medis.or.jp

日付： 年 月 日

発信者：

会社名 \_\_\_\_\_

所属 \_\_\_\_\_ 役職 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_ e-mail \_\_\_\_\_

ePHDS委員会IHE - XDS実装検討SWGに参加を申し込みます。

参加者 会社名 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_  
役職 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_  
E-Mail address \_\_\_\_\_

参加者 会社名 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_  
役職 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_  
E-Mail address \_\_\_\_\_

参加者 会社名 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_  
役職 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_  
E-Mail address \_\_\_\_\_

お申し込みいただいた方にメールにて資料をお送りいたしますので、連絡先はわかりやすくご記入くださいますよう、お願いいたします。